

ジュール・フィル 沖縄初公演 20日 さわふじホール

ハンカリーを拠点に活動するジュール・フィルハーモニー管弦楽団の沖縄公演が20日午後4時、西原町さわふじ未来ホールで開かれる。コダーイ「ガランタ舞曲」などを演奏する。沖縄初公演。主催は沖縄公演実行委員会。

同管弦楽団は1894年に市民オーケストラとして設立。各種コンサートをはじめ、2009年には作曲家エンニオ・モリコーネのヨーロッパ・アジアツアーに参加するなど活動は幅広い。

同楽団の芸術監督、指揮者はベルケシュ・カールマン。妻で



フレ・コンサートで演奏するベルケシュ・カールマン（右）とベルケシュ亮子（左）、南風原町

同バイオリン奏者のベルケシュ亮子は県出身。

同時期に日本や台湾、韓国を巡るコンサートツアーを行っており、沖縄のクラシック愛好者の呼び掛けで、今回の公演が実現した。

演目はリスト「ピアノ協奏曲第1番」、ドボルザーク「交響曲第9番 新世界より」。ピアノは大藪祐歌。

入場料は一般7千円、学生4千円。問い合わせは新垣、電話090(5733)4071。

ぐか並演ち纏
みれ段か

東王

イホー